

年度予算で必要な計測器をお手元に!

~「短納期」計測ソリューションのご紹介~

製品の詳細、価格・納期等のお問い合わせがございましたら、 弊社担当営業または、営業推進部 0120-133-099(046-296-1208) までご相談ください。

※本リーフレットに記載の性能/機能等についてはオプションが必要なケースもございますので、お手数ですが詳細はぜひお問い合わせください。

MA24xxxA USBパワーセンサ

PCやハンドヘルドスペクトラムアナライザなどに接続し、高確度電力測定が行えます









- **▶ マイクロ波USBパワーセンサ MA24108A/MA24118A/MA24126A** (10 MHz~8/18/26 GHz)、 RF平均電力
- マイクロ波ユニバーサルUSBパワーセンサ MA24208A/MA24218A (10 MHz~8/18 GHz)、広ダイナミックタイプ
- マイクロ波CW USBパワーセンサ MA24330A/MA24340A/MA24350A (10 MHz~33/40/50 GHz)、広周波数タイプ
- 通過型パワーセンサ MA24103A (25 MHz~1 GHz)、



MA24105A (350 MHz~4 GHz) 150W大電力対応通過型パワーセンサ。 平均出力電力、VSWR,、反射電力を同時測定

標準価格:

約77万円~ (MA24108A:8GHzモデル) 約87万円~ (MA24208A:8GHzモデル) 約113万円~ (MA24330A: 33GHzモデル) 約84万円~ (MA24103A:1GHzモデル)

MS2070A/MS2080A フィールドマスタ

フィールドの多種多様な無線測定に!



標準価格:

約153万円~(MS2070A) 約252万円~(MS2080A)





MS2070A

MS2080A

- ▶ 周波数モデル:9 kHz~3/4/6 GHz
- ▶ 寸法/質量: 290(W) × 212(H) × 96(D) mm, 3.8 kg
- ▶ バッテリ:約3時間 typ.
- リアルタイムスペアナ(RTSA、MS2080Aのみ):
 - 設定帯域幅: 20 MHz、40 MHz
 - 表示:スペクトラム密度、スペクトログラム
- ▶ 屋外カバレッジマッピング:

GPSの位置情報を利用して画面のマップに信号強度(色)などを表示

- ▶ 屋内カバレッジマッピング:読み込んだフロアマップに位置タッチ入力
- インターフェアレンス ファインダ・ハンター:

指向性アンテナと組み合わせて干渉源を探索/警告音。 AM/FMオーディオ復調を音で確認。

測定の記録&再生:

標準機能としてスペクトラムアナライザの測定を記録&再生。 一時停止・早送りなど測定結果の分析時に便利。

▶ 5G NR 基地局測定/LTE基地局測定(MS2080Aのみ): 同期信号ブロッ ク(SSB)自動検出機能とキャリアアグリゲーション機能で最大8つのキャ リアを順次測定

MS2090A フィールドマスタプロ

フィールド評価に推奨。基地局の送信特性/カバレッジ調査、様々な干渉波の探索に!



標準価格:約367万円~ (9GHzモデル)



- ▶ 周波数モデル: 9 kHz~9/14/20/26.5/32/43.5/54 GHz
- ▶ **寸法/質量**: 314(W) × 235(H) × 95(D) mm, 約6 kg
- バッテリ:約2時間 typ.
- ▶ リアルタイムスペアナ(RTSA):
 - 設定帯域幅: 22MHz、55MHz、110 MHz
 - 表示:パワースペクトラム密度、スペクトログラム
- 屋外カバレッジマッピング:

GPSの位置情報を利用して画面のマップに信号強度(色)などを表示

- ▶ 屋内カバレッジマッピング:読み込んだフロアマップに位置タッチ入力
- ▶ インターフェアレンス ファインダ・ハンター: 指向性アンテナと組み合わせて干渉源を探索/警告音。 AM/FMオーディオ復調を音で確認。
- > 測定の記録&再生:

標準機能としてスペクトラムアナライザの測定を記録&再生。 一時停止・早送りなど測定結果の分析時に便利。

▶ 5G NR 基地局測定: ※Opt.0888 同期信号ブロック(SSB)自動検出機能とキャリアアグリゲーション 機能で最大8つのキャリアを順次測定

MS2830A シグナルアナライザ

デジタル&アナログの業務無線の送信&受信の特性評価に! (電波法・登録点検、受信感度など) スペクトラムアナライザ・パワーセンサ・周波数カウンタ・信号発生器・BER機能・オーディオアナライザ/ジェネレータ を1台に搭載。さらに自動測定で負荷軽減&時間短縮。



標準価格:約199万円~ (3.6GHzモデル)



- ▶ 周波数範囲:9 kHz~3.6/6 GHz
- 最大入力レベル: +30 dBm (内部アッテネータ: ≥ 10 dB)
- → 寸法/質量: 426(W) × 177(H) × 390(D) mm, ≤ 14.5 kg
- ▶ 測定機能:

スプリアス・占有周波数帯幅・隣接チャネル漏えい電力・ 周波数カウンタ・チャネルパワー・バーストアベレージパワーなど

- ▶ オプション/応用部品:
 - アナログ(AM/FM)解析: opt.018/088, MX269018A
 - ベクトル変調解析: MX269017A
 - デジタル&アナログ自動測定: MX283060A, MX269018A
 - パワー測定: USBパワーセンサ MA24100Aシリーズ (外部取付)

MS2840A シグナルアナライザ

C帯/X帯 一次レーダ等の送信特性評価や、5/6GHz帯 無線LANのスプリアス評価など



標準価格:約543万円~ (26.5GHzモデル)



- ▶ 周波数範囲:9 kHz~26.5 GHz
- 最大入力レベル: +30 dBm (内部アッテネータ: ≥ 10 dB)
- → 寸法/質量: 426(W) × 177(H) × 390(D) mm, ≤ 14.5 kg
- > 測定機能

スプリアス・占有周波数帯幅・隣接チャネル漏えい電力・ 周波数カウンタ・チャネルパワー・バーストアベレージパワーなど

- ▶ オプション/応用部品:
 - パルスレーダー測定機能: MX284059B

40 dB帯域幅の算出、帯域外領域などレーダの送信評価に特化 (20,30,40 dB/decadeから選択可能)

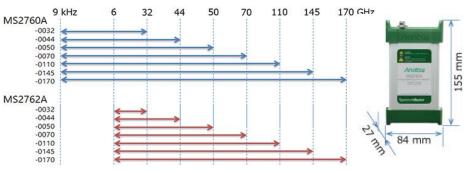
主な機能:送信パワー*、パルス時間*(パルス幅、立上り、立下り)、 周波数偏移幅 (チャープの場合)、周波数偏差、40 dB帯域幅算出、 帯域外領域、スプリアス領域、占有周波数帯幅、グラフ表示

*: これまでパワーメータ・オシロスコープ+検波器で評価されている場合、 USBピークパワーセンサMA24418Aをご利用ください。

MS2760A/MS2762A スペクトラムマスタ

手のひらサイズが革命を起こす ~ミリ波スペクトラムアナライザ~





標準価格: 約517万円~(32GHzモデル)



 ・小型/軽量、デバイス直接続で自由な測定レイアウトを実現 非常に小型で軽量なので取り扱い面でも大幅に利便性が高まります。RF同軸ケーブルを 使用せずデバイスに直接接続する事も可能なので費用削減やケーブルロスの影響も低減 できます。

 これ1台で 9 kHz~170 GHz の測定周波数をカバー 測定周波数範囲:9 kHz~6/32/44/50/70/110/145/170 GHz ハーモニックミキサの場合、測定周波数が変わるたびにセットアップを変更する必要が 有りましたが、 MS2760A/MS2762Aは、1つのRF入カコネクタで広い周波数範囲をカ バーします。PCとUSBで接続すれば直ぐに周波数を気にすることなくスペクトラムを確 認できます。

MG3710E ベクトル信号発生器

1台で2つの変調信号を合成&出力。隣接波選択度の『希望波+変調妨害波』を1台で出力。



標準価格:約266万円~(2.7GHzモデル)



▶ **周波数範囲**: 100 kHz~2.7/4/6 GHz ※opt.032/034/036

出力レベル: +23 dBm max. (CW,400MHz~3GHz) ※opt.041/071

▶ 変調帯域幅: 120 MHz

ベースバンド加算機能: ※opt.048/078希望波+妨害波など2つの変調信号を合成して1つのRF端子から出力

▶ 2ndRF: ※opt.062/064/066 2つのRF端子を実装して、独立した信号を出力可能

追加アナログ変調: opt.050/080内部変調2系統、外部変調1系統、FM/ΦM/AM

BER測定機能: ※opt.026 ビットレート 100 bps~40 Mbps

変調信号:※波形パターン・波形生成ツール 5G NR TDD/FDD sub-6GHz、LTE、各種業務無線 IEEE802.11a/b/g/n/ac/j/p、DFS、ISDB-T など

MG3740A アナログ信号発生器

AM/FM/パルス変調。狭帯域デジタル変調にも拡張可能。



標準価格:約180万円~ (2.7GHzモデル)



▶ **周波数範囲**: 100 kHz~2.7/4/6 GHz ※opt.032/034/036

出力レベル: +23 dBm max. (CW,400MHz~3GHz) ※opt.041/071

> 変調帯域幅:2 MHz ※デジタル変調 opt.020必要

ベースバンド加算機能:※opt.048/078

希望波+妨害波など2つの変調信号を合成して1つのRF端子から出力

> 2ndRF: %opt.062/064/066

2つのRF端子を実装して、独立した信号を出力可能

▶ 追加アナログ変調: opt.050/080

内部変調2系統、外部変調1系統、FM/ΦM/AM

▶ BER測定機能: ※opt.026

ビットレート 100 bps~40 Mbps

▶ 変調信号:※波形パターン・波形生成ツール、opt.020必要 各種業務無線(ARIB STD-T61/T79/T86/T98/T102/T115/T116、 NXDN、DMR、APCO-P25など)

MS9740B 光スペクトラムアナライザ (OSA)

光アクティブデバイスの評価時間を従来機の1/2以下に短縮





- ▶ 波長:600 nm~1750 nm
- 適合光ファイバ: SMファイバ(ITU-T G.652)、

50um/125um GIファイバ、62.5um/125um GIファイバ

- ▶ **最大入力:** +23 dBm (光ATT=On)
- > 0.2秒以下の高速掃引を実現(従来機の1/5以下)
- ▶ 広ダイナミックレンジ:58 dB以上
- > 30ppmの高分解能のハイパフォーマンス
- ➤ SMファイバ・MMファイバに1台で対応
- ▶ 低消費電力: 75VA
- → 寸法/質量: 426(W) × 177(H) × 350(D) mm, ≤15 kg

MT1040A ネットワークマスタプロ

開通・保守、製造に推奨。ポータブルタイプの400GbEトランスポートテスタ





- 10Mbps 400 Gbps まで試験インタフェース実装
- > 400G ZR/ZR+対応
- ▶ Ethernet/eCPRI /OTN/SDH/SONET/FC/CPRI に1台で対応
- ▶ 測定モジュール 2 枚実装で、400GE 2 ポート/200GE 2ポート 100GE 4 ポート/25GE 4ポート構成
- ▶ 400G FEC 解析機能
- ▶ 開通および保守、トラブルシュートで有効な機能を実装
- ▶ わかりやすく**直観的な GUI**
- ▶ PC 、スマホ (WLAN、モバイル回線) から、リモート制御可能
- > OTDR モジュール同時実装可能 で、保守用途に最適

MT8862A 無線LANテスタ (ワイヤレスコネクティビティテストセット)

IEEE802.11規格に準じた送信/受信特性を評価に! 11be・6GHz帯・320MHz帯域幅に対応。



標準価格:約575万円~(11a/b/g/n)



→ 規格 : IEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax/be

→ **周波数帯** : 2.4/5/6 GHz帯

▶ 帯域幅 : 20/40/80/160/320 MHz

セキュリティ : WEP,WPA/WPA2-Personal/WPA3-Personal

2x2 MIMO : IEE802.11n/ac/ax/be ネットワークモード/ダイレクトモード

●ネットワークモード:

MT8862Aは、一般的な無線LAN機器と同じように接続できる『ネットワークモード』を備えており、最終製品かつ実動作状態の無線LAN機器でも簡単に評価できます。

無線LANのモジュール段階では正常でも、最終製品で評価していなければ通信トラブルが発生するリスクがあります。

開発/製造にて性能を確認することで運用後の通信トラブル回避につながります。

MS46122B コンパクトUSBベクトルネットワークアナライザ

コストパフォーマンスに優れた43.5 GHzまでの小型ベクトルネットワークアナライザ



標準価格: 約312万円~(8GHzモデル)



- ▶ 周波数モデル:1 MHz~8/20/43.5 GHz
- ▶ システムダイナミックレンジ: 100 dB@8/20/40 GHz
- → 寸法/質量:328(W) × 61(H) × 198(D) mm, 約2.2 kg



- ▶ 小型:測定ベンチとラックスペースを有効活用できるコンパクトサイズ
- ▶ PC制御:外部コンピュータの処理能力と機能を活用したPC制御
- ➤ **ShockLineシリーズ共通のGUI**: ShockLineシリーズ共通のソフトウェア。他機種からの操作再習得不要。シミュレーションモードを利用し、 VNAがなくても再解析でき業務の効率化に寄与

MS46131A 1ポートUSBベクトルネットワークアナライザ

アンテナ試験(反射減衰量/帯域幅/インピーダンス)に推奨。低コストで評価系を簡単に構築。



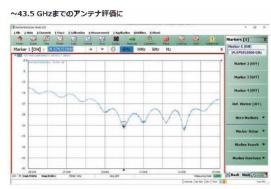
標準価格: 約185万円~(8GHzモデル)



- ▶ 周波数範囲:1 MHz~8/20/43.5 GHz
- > Extended-K ポートで43.5GHzまでの性能を保証
- ▶ ポート数:1つ
- ▶ 測定スピード: 230us/point typ.
- ▶ 校正方法: OSL,SSL,SSS,AutoCal/SmartCal
 - ▶ **伝送路タイプ:**Coaxial, Coplanar, Waveguide, Microstrip など
- ➤ エンベディング/デ・エンベディング:

Reference Planeによる簡単な校正面の移動も可能





記載の価格は2024年12月現在の日本国内の標準価格です。ご発注の際には弊社営業または特約店/商社へお問い合わせください。 本資料は、記載内容をおことわりなしに一部変更する場合があります。また、規格値はカタログ/データシートをご覧ください。



URL: https://www.hodaka.co.jp/

本社:〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-12 新横浜IKビル 9F TEL:045-595-9394

拠点:横浜営業所、厚木営業所、東京営業所 名古屋営業所、三重営業所、浜松営業所 関西営業所、京都営業所、岡山営業所

アンリツ株式会社

https://www.anritsu.com

通信計測営業本部 営業推進部

TEL: 0120-133-099 / FAX: 046-296-1248

E-mail: SJPost@zy.anritsu.co.jp

弊社提供の資料類は、第三者への移転、輸出及び国外持出しの際には、「外国為替法及び 外国貿易法」により日本政府の輸出許可や役務取引許可を必要とする場合があります。ま た、米国の「輸出管理規則」により、米国政府の再輸出許可を必要とする場合があります。 法令に定められた要件に従ってお取り扱いいただきますようお願いいたします。